

# 神戸商工会議所女性経営者倶楽部 創立10周年 記念事業開催 「日々研鑽し、神戸らしい活動の輪を広げるー」



神戸の女性経営者倶楽部オリジナルの肩リボンでそろえたメンバーたち



神戸商工会議所・水越浩士会頭



全国商工会議所女性会連合会・  
吉川稲美会長



全国商工会議所女性会連合会特別顧問・  
尾崎公子さんから「励ましの言葉」



矢田立郎神戸市長



井戸敏三兵庫県知事



伊藤紀美子前会長にも感謝状が



下村俊子初代会長に感謝状を贈呈



祝賀会にて



記念式典に列席した会員、他地域女性会会員



記念講演会に出演した櫻井よしこさん



Mr.Freddieのステージに盛り上がる会場

## 神戸商工会議所 女性経営者倶楽部 KOBE C.C.I. LADIES

神戸商工会議所女性経営者倶楽部は、現在会員数が96名。

新入会員を随時募集しています。

ご興味のある方は…

神戸商工会議所女性経営者倶楽部事務局(会員サービス部)

☎078-303-5802

神戸市中央区港島中町6-1

今年設立130周年を迎えた神戸商工会議所とともに、神戸商工会議所女性経営者倶楽部は創立10周年を迎えた。創立時は、阪神・淡路大震災の3年後であり、震災から立ち直り、新しいまちづくりが求められていた時だった。「神戸らしい女性会」と初代、下村俊子会長のもとに発足。これまでに、伊藤紀美子前会長、渡邊百合現会長のもと、経営セミナーや会員間の交流、各地への視察会など

をおこなってきた。

5月28日には、神戸ポートピアホテルで創立10周年記念事業として、記念式典、記念講演会、祝賀会が開かれた。祝賀会は、来賓に井戸敏三兵庫県知事、矢田立郎神戸市長、神戸商工会議所水越浩士会頭、全国商工会議所女性会連合会・吉川稲美会長を招き、会員らが参加。

記念講演会は、ジャーナリストの櫻井よしこ氏が招かれ、「今、日本

が直面する内外の課題」をテーマに、世界と日本、そして日本人のこのころの課題に至るまでを、ご自身のグローバルな視野で語った。

祝賀会では、会食、懇談、Mr.Freddieによるオンステージと楽しく続き、最後に、この倶楽部の設立の際にも大きな力となってくださった全国商工会議所女性会連合会特別顧問・尾崎公子さんの「励ましの言葉」が会員たちの胸に大きく響いた。



# 『美容室エリザベス』創業60周年

## 7月21日、生田神社社会館で感謝の集い



美容室エリザベス二代目・八木美彩代先生

かなショーを開催し、後に神戸のウエディング業界の恒例行事ともなった。創業以来、阪神間の女性たちにおしゃれで自分らしいヘアスタイルを提案しつづける。

二代目の八木美彩代さんは、昭和40年に御影の日本高等美容専門学校卒業後、メイクは、メイクアップアーティストの植村秀先生に出会い勉強し、カットは京都の宇野久夫先生・ムラハシ英子先生に習った。婚礼着付は、初代に習って腕を磨いた。現在では、お嬢さんの香保里さんが、三代目をめざして美容学校に通っている。

美容室のエリザベスが、創業60周年を迎えた。  
戦後間もない昭和23年。美容室エリザベスの初代・畑尾芙久子先生は、東京の初代遠藤波津子師のもとで修行し、神戸で婚礼美容の店をオープンした。京町筋にあった旧オリエンタルホテルで、外国人も交えた花嫁衣裳やウエディングドレスの華や



左より二代目八木美彩代、遠藤波津子師(四代目)、初代・畑尾芙久子、姉・伊坂佳世子

美容室エリザベス三宮本店と住吉店では、初代・芙久子先生のお客様への気配り、心配りを60年間大切にしてきた。「エリザベスに来てよかったわ、と言っていただけのような感動のある



南登美子先生と二代目・八木美彩代先生(中川様の御婚礼にて)



三代目・八木香保里さん



初代・畑尾美久子先生の着付け  
(全日本婚礼美容家協会・東京にて)



二代目・八木美彩代先生による「やまと髪」(岩本様の御婚礼にて)

## HAIR & FACE *Elizabeth*

株式会社 美容室 エリザベス

本店  
神戸市中央区三宮町  
2-6-4宮内三宮ビル3F  
フリーダイヤル 0120-318894

住吉店  
神戸市東灘区住吉本町  
2-10-42  
フリーダイヤル 0120-638802

店づくりをめざしています」と美彩代先生。昭和45年から導入した弱酸性美容法(ベル・ジュ・パンス)は好評を博した。

生田神社の境内で、着物姿で佇む二代目・八木美彩代先生の親しみやすい美しさは、初代・畑尾美久子先生の娘としての伝統を受け継ぐ、謙虚な姿勢がうかがえる。「心技体を磨き、社会への貢献を目指したいと思います」。アーティストとして、技術者として、経営者としての前向きな態度に心強さを感じる。



# 神戸の美しい 女性づくりのために

サロン・ド・美宝



神戸・トアロードにあるエス

テサロン、株式会社美宝の加島亜希子さんは、肌プルンプルンのおしゃれな神戸っ子。「お小遣い程度で、エステの本場フランスにも負けない、キレイになるエステを。美容室に行く感覚で予約できますよ」。神戸で美しい女性を創りたいと、パワフルに、情熱を込めて、美と健康での

幸せづくりを目指す。

亜希子社長の「美」への追求は、親子三代で引き継がれているもの。今年77歳になる、立若流家元の立若喜悦弥師匠がおばあさま。日本舞踊で鍛えた、しなやかな着物姿の美しさが若々しい。さらに、お母さまの加島恵子さん(54歳)は姉妹としか思えない美しさと驚かされる。恵子さ

「美と健康での幸せづくり」を信条に、(株)美宝代表取締役・加島亜希子さん

んは、鈴蘭台で、働く女性たちを応援しようとエステサロンを立ち上げて14年。特に、40〜70代のお客さまの若返りを目指すサロんだ。

三代目の亜希子さんは「結果がでなきやエステじゃない。安心で安全なエステで、100年続く信頼ある、笑顔いっぱいのお店を創りたい」(5月26日産経新聞に掲載記事より)。阪神・淡路大震災のとき、おしゃれをする余裕もなく、子どもや家族のためにとがんばっていた女性たち



シュプリオンを装着した手から出る電流&14年の老舗ハンド技術で血液サラサラとリフトアップ促進



ふくらはぎの「シュプリオン痩身コース」



左がおばあさま・立若喜悦弥、右は創設者の立若流・立若喜静弥

が、「美しさ」を求めた姿が忘れられないようだ。さらに、アメリカのサンディエゴへ数週間留学をした際、アメリカ人女性と比べて、日本人女性は、家事・仕事・育児・介護などに追われて、時間的なゆとりも少ない環境にあることが、美への関心が遠くなる原因の一つであると実感。その思いから「実年齢よりも15歳若く見える」美宝流エステで神戸の女性を応援する。

また経営者として、異業種経営者が約10000人集まった「経営研究会・全国大会 in 神戸」で司会をこなすなどパワフルな亜希子さん（6月7日FMラジオ放送にて、頑張る経営者

結果がでなきゃエステじゃない



<http://www.bihou.jp>

サロンド・美宝  
三宮トアロード店  
神戸市中央区北長狭通  
3-12-1クロスビル3F  
10:00~21:00  
☎078-332-3320



レディース美宝  
鈴蘭台  
神戸市北区鈴蘭台東町  
1-5-10マギンビル3階  
10:00~22:00  
☎0120-36-5736



として出演。これからは、日本舞踊の美しい所作を取り入れ、心身ともにしなやかで優しい身のこなしの女性づくりや、研究開発した美容機器「シユプリオン」を用いたエステスクールの

創設を目標としているとか。「女性性はキレイでいられるだけで生き生きする。そのパワーが神戸の街の活性化にもつながれば嬉しい！」と、神戸の美しい女性づくりのために全力投球！



若々しい親子三代、左から加島恵子さん、山田悦子さん、加島亜希子さん





## 芦屋“竹園”で開いた “赤いリボン”&“ル・グランブル” 22周年記念感謝パーティ



「何も知らない経験もないところから、赤いリボン」とル・グランブルを芦屋でオープンして22周年。よいお客様に、良いスタッフに恵まれて、あつという間にここまで歩んできました。震災の時は、お客様にお袋の味の「お味噌汁」を出して、喜んでいただきました。お昼はお弁当、夜は仕出しをいたしまして頑張ったことが、今も思い出深いですね。女の子たちも家族的で、和氣藹々として働きやすいと喜んでくれています」とママの宮地郁子さんは、誰からも慕われる暖かいお人柄。

5月24日、芦屋竹園で開かれた22周年記念の感謝パーティには、200人近いお客さんが集い、熱気にあふれた宴となった。畑中俊彦・芦屋市議会議長や元・ボクシング世界チャンピオンの井岡弘樹さんも駆けつけ「お母さん、おめでとう!!」と。

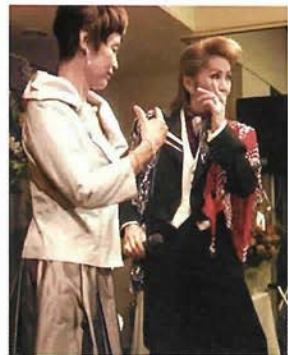
乾杯の後、ご子息の宮地成光さんや娘の幹子さん・「赤いリボン」とル・グランブルの



# 22周年記念感謝パーティー 赤いリボン & ル・グランブル



芦屋  
赤いリボン  
ル・グランブル  
芦屋市上宮川町2-8  
0797 (23) 4606



女性スタッフも共に威勢よく、  
郁子ママを祝った。  
ショータイムでは、風さやか  
さんが登場、歌と踊りで会場を  
大いに盛り上げた。続いては、  
KOBECOCOサンバチームが  
登場！サンバのリズムに合わせて  
「赤いリボン！」「ル・グラ  
ンブル！」の掛け声と共に、会  
場中を巻き込んで22周年を祝つ  
た。



## Fashion

## KFI MOVE 2008

7月25日(金)26日(土)  
兵庫県立美術館 ギャラリー



「KFI MOVE 2007」ファッションショーより

神戸ファッション専門学校(神戸ファッション専門学校)の学生たちによる、夏の舞台。ファッションショー(オリジナルブランドの紹介)のほか、ショーウィンドウを飾るディスプレイを企画・製作する「ディスプレイコンテスト」入賞作品発表、そのほか、ファッションデザイン、シューズなどの作品が展示される。  
パワーあふれる作品たちをぜひご覧ください。

兵庫県立美術館  
(阪神「岩屋」南へ徒歩約8分)  
10:00~18:00  
※ファッションショー時間  
25日(金)11:30/15:00  
26日(土)14:00/15:30  
入場無料  
■問/神戸ファッション専門学校  
☎078-241-8611

## Cinema

神戸映画資料館(特集上映)  
チベットへの旅

7月26日(土)・27日(日)  
神戸映画資料館

チベットをとらえたドキュメンタリー4作品を上映。旅先のインドで亡命チベット人の存在を知った青年・金森太郎が監督、撮影を手がけた「Tibet Tibet」、ダライ・ラマ法王14世にインタビューした「ダライ・ラマの般若心経」ほか。



一般1,100円 会員900円  
1日4作品を上映  
※入れ替え制/当日2本目は200円引  
※時間等詳細はお問い合わせください  
■神戸映画資料館  
(JR新長田駅より南へ徒歩5分アスタくにつか1番館)  
☎078-754-8039  
<http://www.kobe-eiga.net>

## Cinema

ドキュメンタリー  
「ツバル」

7月25日(金)  
神戸映画資料館

島国・ツバルは地球温暖化により水没してしまうといわれているが、ツバルの抱える問題は、他にもゴミの問題、人口増加などさまざま。ツバルの実情を通して、世界の今後のためにできることを考える。子ども向け、大人向けの2作品を上映。



子ども向け 13:00~  
大人向け 15:30/19:00~  
鑑賞無料  
■神戸映画資料館  
(JR新長田駅より南へ徒歩5分アスタくにつか1番館)  
☎078-754-8039  
<http://www.kobe-eiga.net>

## Art

しゅんかしゅうどう

春花秋灯  
~かずらと花のアレンジ~

7月1日(火)~13日(日)  
神戸らぶミュージアム

古今の灯り文化を紹介する神戸らぶミュージアムの企画展。枝、花、和紙の間からほんのりともる灯り…大自然のかずらと和紙のあかり、コーンスターチ粘土の花々によって、和と洋が共演する作品約30点を展示。出展は四軒町千鶴子、田村恵子。



10:00~17:00(入館16:30まで)  
大人400円 小人200円 月曜休館  
■神戸らぶミュージアム  
(各線「三宮」駅より徒歩約7分)  
☎078-333-5310

兵庫県立美術館 2008年度コレクション展Ⅱ  
小企画 美術の中のかたち—手で見る造形  
「さわれないかたちをさわる—梶滋・久保極の彫刻」

7月12日(土)~11月9日(日)  
兵庫県立美術館

10:00~18:00

(入館17:30まで)

月曜休館

一般 500円

大高生 400円

小中高生 250円

■兵庫県立美術館

阪神「岩屋」南へ徒歩約8分)

☎078-262-0901



梶滋「ゆらぎの棒2.4」2004年

技術支援 兵庫県立工業技術センター

財団法人新産業創造研究機構



久保極「アルハンブラの思い出」2006年

作品にじかに手で触れる機会を通して、視覚優位の美術鑑賞のありかたを乗り越えようという、兵庫県立美術館が毎年続けてきた企画。  
今回は、2人の彫刻家の作品に触れて味わう。梶滋(1951~)氏は自然の中にあるリズム「ゆらぎ」を彫刻に表した作品を制作。久保極(1956~)氏は、石を彫りぬいて幾何学的な作品を手がけている。

特別展 近代日本洋画の巨匠  
黒田清輝展

7月19日(土)~8月31日(日)  
神戸市立小磯記念美術館

日本の近代洋画の巨匠として名高い黒田清輝(1866~1924)の画業を、東京国立博物館・東京文化財研究所の所蔵作品、資料約150点で回顧する。同時開催「小磯良平作品選Ⅲ—油彩・素描—」。



黒田清輝「湖畔」(重要文化財)  
1897年 東京国立博物館蔵

10:00~17:00(金曜18:00)入館は閉館30分前  
一般900円 大高生650円 小中高生450円  
月曜休館(但し7/21開館、7/22閉館)  
■神戸市立小磯記念美術館  
☎78-857-5880

現代美術の冒険

7月12日(土)~8月3日(日)  
西宮市大谷記念美術館

西宮市大谷記念美術館が収集してきた現代美術のコレクションの中から、元永定正、白髪一雄、松谷武判、植松奎二など18作家の約30点を展示し、戦後の美術表現が取り組んできたさまざまな試みを紹介。



元永定正「赤いQ001」  
1974年

10:00~17:00(入館は16:30まで)  
一般300円 大高生200円 小中高生100円  
※7月21日(月祝)は無料開館  
水曜休館  
■西宮市大谷記念美術館  
(阪神「香櫨園」南西徒歩約6分)  
☎0798-33-0164

源氏物語千年紀  
「須磨・明石 舞子ピラ神戸の宴」

7月10日(木)  
シーサイドホテル舞子ピラ神戸

「源氏物語」の須磨・明石の巻を、講話と、箏曲、クラシックでコラボレートする宴。  
お話・鈴木紀子、琴・茨城春重、唄・小泉美喜子、歌曲・武岡徹(テノール)。



15:30開演  
会費 12,000円(ディナー付)  
シーサイドホテル舞子ピラ神戸  
(JR「舞子」駅より徒歩7分またはシャトルバス)  
■事務局(有限会社神戸っ子出版)  
☎078-265-0155



ライブハウススケジュール **Live House Schedule**  
7月のおすすめライブ

**ジャズライブ&レストラン SONE**

7/3(木) 辛島すみ子(vo) 祖田修(p) 鷺見和広(b) 佐藤英宜(dr)  
7/6(日) ロイヤル・ブラッシュ・ジャズ・バンド  
7/16(水) キャンドディ浅田(vo) 祖田修(p) 中島教秀(b) 石川潤二(dr)  
7/27(日) ベティ鞍富(vo) 祖田修(p) 時安吉宏(b) 塩入基弘(dr)  
7/28(月) ウクレレジャズ かねだたつこ(vo,g) 中村たかし(ウクレレ) 堀吉彦(p) 井手厚(b) 木村優一郎(dr)

■JAZZ LIVE & RESTAURANT SONE 北野坂  
078-221-2055 <http://kobe-sonne.com>

★ステージ18:50~23:00 計4回

★ミュージックチャージ 900円

記載された以外にも、毎晩ライブあり。ホームページでスケジュールをチェックしてください。

**クラシックライブハウス ピアジュリアン**

7/2(水) 多川響子(p)  
7/12(土) 草野浩子(ソプラノ) 藤江圭子(p)  
7/13(日) 有馬みどり(p)  
7/22(火) 松原友(テノール) 藤江圭子(p)  
7/30(水) 第79回藤溪シリーズ 清永あや(ヴァイオリン) 富岡順子(p)

■クラシックライブハウス PIA Julien  
三宮駅北側近藤ビル9階(1階マクドナルド)  
078-391-8081 月曜定休 <http://pia-julien.com>  
★ステージ19:30/21:00(計2回)

記載された以外にも、毎晩ライブあり。ホームページでスケジュールをチェックしてください。

**Holly's**

7/2(水) 永翁由希子(ヴァイオリン) 河村孝彦(p) 阪口典右(b) 中島要(dr)  
7/4(金) 遠藤真理子(サクソ) 境知成子(p) 池田安友子(パーカッション)  
7/28(月) 澤井誠(サクソ) 生田幸子(p) 時安吉宏(b) 浅田譲(dr)

■Holly's  
各線三宮駅より北へ徒歩7分 078-251-5147 <http://www.kobe-hollys.com/>  
★音と光の街神戸北野のLive & Restaurant 「Holly's」

**ジャズライブ&広東家庭料理 Left Alone**

7/5(土) 30th Anniversary Party  
Fumio Karashima Trio 辛島文雄<p>川村竜<b>高橋信之介<ds>  
7/11(金) 藤井貞泰<p>藤井美智<tp>  
7/12(土) 魚谷のぶまさ<b>高岡正人<p>能勢英史<g>三田裕子<vo>  
7/19(土) 原田紀子(vo) 水田欽博(b) 松田忠信(p) 塩入基弘(ds)  
7/26(土) Janette<vo>金谷こうすけ<p>荒崎英一郎<ts>中嶋明彦<b>宮本リョージ<ds>  
7/27(日) ~シャンソン~築地容子<vo>土井 淳<p>  
7/31(木) 30th Anniversary Live  
秋吉敏子<p>Paul Gill<b>Mark Taylor<ds>

■Live Jazz & Fine Chinese Cuisine Left Alone  
JR芦屋駅北側徒歩15分 0797-22-0171 <http://www.left-alone.jp>  
★多くの出会いを重ねて30周年

ギャラリースケジュール  
**Gallery Schedule**

**デュオぎやらりの催し**

- 7月3日(木)~7月8日(火) フォトハリマ21写真展
- 7月10日(木)~7月15日(火) 写団一会作品展
- 7月17日(木)~7月22日(火) 草葉達也・宝塚歌劇コレクション展 vol.5
- 7月24日(木)~7月29日(火) 山陽沿線写真コンクール入賞作品展
- 7月31日(木)~8月5日(火) 西村明美個展  
「cats&dogs wonderland」

**デュオぎやらりーIIの催し**

- 7月10日(木)~7月15日(火) 安川眞慈墨彩画展
- 7月24日(木)~7月29日(火)  
「量を知る。量遊ぶ。」

デュオぎやらりー、デュオぎやらりーIIは  
JR神戸駅南側デュオこうべ内

**モダン古書展その3 「古本サミット」**

芦屋会場(芦屋市立美術館)

谷町古本の会が主催している「モダン古書展」は、単なる古書市にとどまらずイベント等を開催して、古書店と古書好きが交流する場。3回目となる今年は、大阪古書会館会場に続いて芦屋会場でも開催し、古書について語り合うサミットを行う。「本の売り方」をテーマにしたパネルディスカッションも。



- 7月18日(金)~21(月祝)  
10:00~19:00(最終日は17:00まで)  
芦屋市立美術館(阪神「芦屋」から南東へ約15分)
- お問い合わせ  
06-6636-6835(クライン文庫)  
<http://www.kleinbunko.com>



## 「瀬戸内海事典」

北川建次ほか編集委員

瀬戸内海について、総合的に集大成された事典。自然、観光、食、信仰、産業、交通など、あらゆる分野を紹介している。瀬戸内文化を知る教科書として、また気軽に観光ガイドブックとしても利用できる。総590ページ。



南々社 3,800円+税



## 「人類やりのおし装置」

岡田 淳

神戸を代表する児童文学者・岡田淳が生み出した、あの教授のお話になって登場。戦争、環境汚染、不正、いじめ…。悪いニュースばかりの世の中を救うため、教授は兵器やお金、自動車などを植物に変えてしまおう「人類やりのおし装置」を開発し始めたのですが…。全国学校図書館協議会選定図書。



17出版 1,470円

## 「猫と砒素ミルク」

久保田匡子

同人誌「カンテラ」に発表された短編4編を収録。表題作は、昭和30年代を舞台に、出産したばかりの若い女と、猫、夫、若い母親たちの人間模様を描かれたミステリアスな作品。著者は、神戸女流文学賞、大阪女性文芸賞などの受賞歴があり、大阪など関西を舞台にした作品が多い。(鳥影社 ☎03-5948-6470)



鳥影社 1,800円+税

## 「第11回フェリスモ文学賞作品集『むすぶ』」

株式会社フェリスモが主催する文学賞は、2000字以下の短編文学。第11回文学賞は「むすぶ」がテーマ。本書は、優秀作品30編をまとめた、選考委員長である作家・玉岡かおるさんの寄稿も。今年、第12回文学賞のテーマは「ゆれる」。応募締切は9月30日(火)。詳細はフェリスモ文学賞公式HP <http://www.felissimo.co.jp/bungaku/>



フェリスモ出版 800円(税込)

## 「森へ行こう」

山本和子(織)

山本和子による織物をまとめた、いわゆる写真集、もしくは文様集。糸をつむぎ、染め、織り上げた作品は、独特の淡さ、あたたかさが感じられる。「織にたずさわって40数年、人間と自然が「いい関係」を保ち、ともに豊かに生きられますようにと願わずにはおれません」との思いが、タイトルに込められている。



神戸新聞総合出版センター 2,000円+税

## 「久坂葉子研究」

生涯七十七年記念号

久坂葉子研究会

18歳で神戸の同人誌「VIKING」に参加し、芥川賞候補になるなど若くして活躍しながらも、昭和27年、21歳で自殺した作家・久坂葉子の研究書。久坂葉子研究会が発行する研究書としては4冊め。久坂の未発表作品や、雑誌・新聞に掲載された記事、久坂についての論文、同世代の作家からの特別寄稿等が掲載されている。(久坂葉子研究会 ☎0797-38-0872/義山雅士)。

久坂葉子  
研究



久坂葉子研究会 1,800円



久坂葉子

■CD

## 「レーギ・マジャール・ターンツォク〜ハンガリアンフルート作品集」

上松明代

神戸の若手フルーティスト・上松明代のセカンドアルバムは、彼女が留学していたハンガリーの作曲家の楽曲を集めた。国名は知っているけれど、ハンガリーってどんな国? 古いハンガリー舞曲、ハンガリー農民組曲など、その音色に載せて、上松が愛した、美しき音楽の国としてのハンガリーを感じることができる。ピアノ・林有紀。全国のCDショップで発売中。

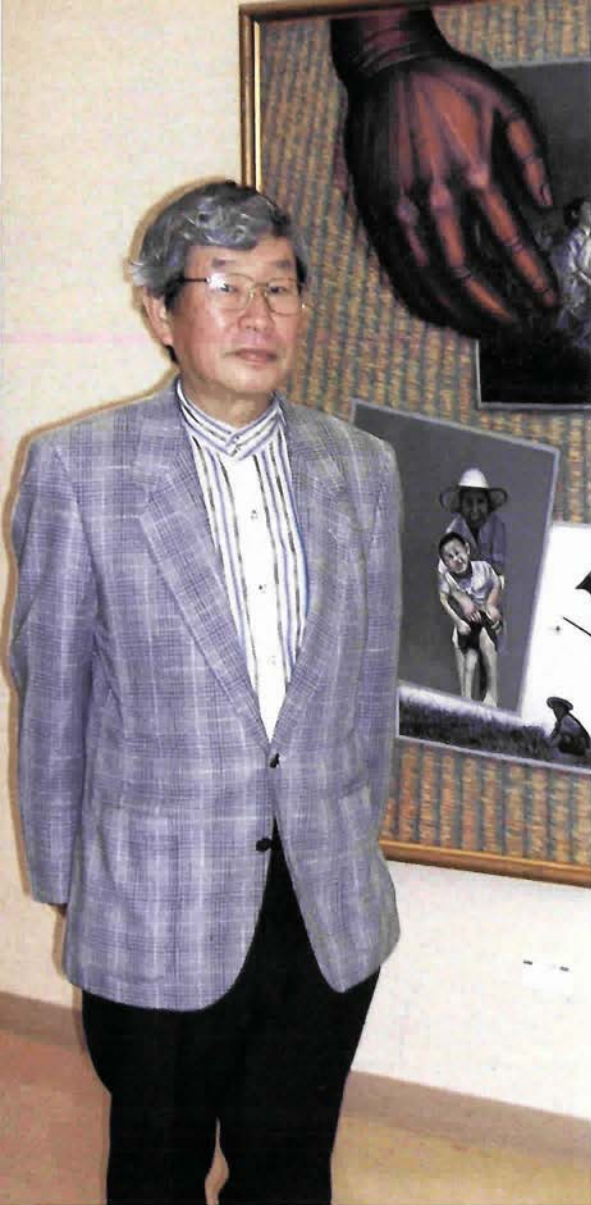


赤池楽譜出版 2,500円(税込)



上松明代





# 瀬戸

Kazuo Seto

# 和夫

画家

## 手と畳、情の世界

2008アクリル美術大賞展において「神戸っ子賞」を受賞した。畳の上になつかしい昭和の風物、大きな手のひらが差し出す瀬戸和夫の世界は、現代が失った、情の世界を思い起こさせる力作だ。アクリル美術大賞は全国に公募され、アクリル絵の具で描いた新しい表現技法の作品が選ばれる。

畳、大きな手、古い写真といったモチーフは、瀬戸和夫がこれまでも発表してきた作品のほとんどに見られる。失われたものたちへの追憶を描いている。所属する神戸二紀会の第50回記念誌に「初出品のころ」と題したコメントが載っている。

「学園紛争、反安保、反戦デモが全国に広がり世の中は混沌。しかし美術界は黙視、冷静沈着であった。初入選で新人室に飾っていた。教科書に出てくる絵かきが目の前にいる。宮本三郎に声をかけられた。何を話されたのか緊張で覚えていない。しかし髭は凄かった。あれが虎髭というものか」と。宮本三郎から中西勝へ、二紀会の強者どもの中でしぶとくねばる彼が勝負したアクリル美術大賞。「神戸っ子賞」は確かな手応えだ。

神戸二紀会の、恒例忘年会で、「わたくし、生まれは兵庫…」といつも寅さんを演じるヌーボーとした彼の姿が印象的だ。

# 川崎 麻衣

Mai Kawasaki

## 踊れることが幸せ

今年5月に決選が行われた、第21回こうべ全国洋舞コンクール・クラシックバレエ部門シニアの部で、兵庫県知事賞(第1位)に輝いた。

5歳で貞松・浜田バレエ学園に入園。小学生の頃から、将来はバレエの先生になろうと決まっていた。昨年、高校を卒業。特に迷いもなくバレエ団員になり、子どもたちを教室で教えたり、一日中バレエのレッスン。「朝から晩まで、バレエのことだけ考えていられる、バレエを続けていられる幸せを感じています」という矢先の受賞。

コンクールで踊ったのは「ジゼル」のバリエーション。「物語性のある踊りにひかれて、選びました」と話す。実際のところ、技術だけでなく、彼女の表現力、芸術性は審査員に高く評価された。取材の際、団員室から、恥ずかしそうに彼女が出てきた瞬間、ああ、あのジゼルがこの時代に生きていたなら、こんな少女だっただろうと思った。(もちろん、一幕のバリエーションの頃のジゼルだが。)踊ることが幸せで、すべてに誠実である少女・ジゼルが、彼女の姿に重なったのだった。

これからもずっと、踊れなくなっても、バレエと関わって生きていきたいと夢を語る。「人と競い合うのではなく、自分がどう変わっていくかを大切にしたい。私は、踊っているときにいちばん、自分を出せるんです」。

バレリーナ





# タバコ関連病で毎年11万人が死亡—— 禁煙は愛です。禁煙したい人、応援しています



林 省治先生  
はやし女性クリニック院長  
神戸市中央区三師会禁煙WG委員長

## 日本人男性の最大の死因は タバコ関連病

タバコの害の恐ろしさに關しては、もう皆さんもご存じのことと  
思います。

タバコの煙に含まれる粒子のうち、数百種類の粒子が発ガン物質を含む有害物質であるといわれます。そのため肺ガンをはじめ、ガンの原因の多くは喫煙に關係するといわれています。慢性気管支炎や肺気腫などの呼吸器病の原因の90%以上は喫煙によるものですし、脳梗塞や心筋梗塞を起す原因のひとつにも、タバコがあげられます。こういった「タバコ関連病」は、日本人男性の死因の

うち最大の原因となっています。最近、メタボ検診がスタートしましたが、メタボリックが原因となつて亡くなる人よりも、タバコが原因で亡くなる人の方がずっと多いのです。WHOの調べでは、毎年、日本ではタバコ関連病により約11万人が死亡しています。兵庫県内では、5000人の方が亡くなつていると推測されます。

そして、タバコの恐ろしさのもう一つが「受動喫煙」です。吸つていない人でも、喫煙者の近くにいる人、一緒に住んでいる人などが、タバコを吸う人と同じくらいの害を受けているのです。

また、若い女性の中で、依存症ではないものの、スタイルとしてタバコを吸っている方も多いと思われまふ。しかしタバコは美容の天敵です。喫煙はビタミンCの消費がはげしく、しわが増え、肌のハリが失われるなどの原因となります。タバコを多く吸ってきた方の顔には、年齢のわりに深いしわが刻まれますが、私たちはこれを「ス

モーカーズ・フェイス」と呼んでいます。

## タバコを楽にやめるために 医師にかかってみては

タバコの怖さを知っているのに、やめられないのは、タバコに含まれるニコチンに依存してしまうためです。朝起きたらすぐにタバコが吸いたくなる、これは、眠っている間はニコチンを摂取しないため、起きるとすぐニコチンがほしくなるためです。このような方はニコチン中毒症といえます。

重症な中毒の方も、タバコがやめられるよう、現在では、さまざまな対処法が手助けしてくれまふ。まず、禁煙に保険がきくようになりまふ。禁煙外来では、保険で認められた「禁煙パッチ」が処方されます。これは、タバコを吸わなくてもニコチンを体内に摂取させ、ニコチン中毒を抑え、量をだんだん減らしていくというもので、これから、飲む禁煙薬も発売され

ようとしています。また、ドラッグストアなどでは、禁煙ガムや、飲む薬など禁煙を助ける製品も多く出ています。

しかし、何よりも、喫煙されている方が「タバコをやめよう」と決心することが大切です。タバコは有害なものです。そして自分だけでなく、家族や、周囲の人々にも害を与えます。「禁煙は愛」なのです。

## 世界禁煙デーを終えて

神戸市医師会では、率先して禁煙を推進しています。医師会館内は敷地内を含めて、全館禁煙ですし、会合等もちろん禁煙です。

また、WHO（世界保健機構）による「たばこ枠組規制条約」には、日本も署名していますが、この条約にある「タバコ税を上げる」「自動販売機を無くす」「タバコは身体に悪いものであるということ」を、大きく表示する」といったことを守るよう働きかけを進めています。学校などの教育施設を全館禁煙にすることや、市役所をはじめ行政関連施設を全館禁煙

にすることも働きかけています。

5月31日は世界禁煙デーでした。この世界禁煙デーは、WHO（世界保健機構）が定めたもので、今年のテーマは「若者へのタバコの売り込みをやめさせよう」というものです。世界にいる喫煙者のうち、多くの人は18歳になる前に喫煙を始めています。タバコを吸い始める年齢が若いほど、常習喫煙者になります。WHOでは、若者が興味本位でタバコを吸い始めることがないよう、タバコ産業の若者へのタバコの売り込みや、販売促進活動、直接ならびに間接的なタバコ



コの宣伝広告を禁止するというメッセージを送ることを、今年のテーマとしました。

当日は、兵庫県医師会と兵庫県喫煙問題研究会が主催して、禁煙に関する県民フォーラムがおこなわれたほか、神戸市中央区三師会（医師会・歯科医師会・薬剤師会）が、兵庫県喫煙問題研究会と共同して、センター街から元町商店街にかけて、タバコの害を訴えるパレードをおこないました。



5月31日の世界禁煙デーに、タバコの害を訴えて行なわれたパレード

### 休日の急病は…

神戸市医師会急病診療所（神戸市医師会館1F）  
☎0783412313  
小児科休日急病診療所（西区学園西町4-2）  
☎0787954915



# さやかのボランティア活動

- ★名古屋・日比野中学校が神戸で授業
- ★あいハート須磨(老人ホーム)へ
- ★老人ホーム「シニアイ甲東苑」へ
- ★大池ふれあいのまちづくり協議会
- ★創立15周年記念大会



★風さやかのボランティア活動も恒例となつてきた。

5月27日、葺合ふれあい福祉センターの教室で、名古屋から修学旅行にやつて来た日比野中学校生たちに、風さやか先生が震災体験の授業を行った。歌つて踊つて元気が出る授業となり、子供たちも大喜び。

★5月31日は、老人ホームの「あいハート須磨」へ。愛の架け橋・さやかのライブは皆さんお待ちかね。「愛と夢」をテーマに、楽しい歌と踊りの数々。「お父さん・お母さん、ありがとうございます」と感謝のショーに会場は笑顔いっぱいになった。

★6月5日は、老人ホーム「シニアイ甲東苑」へ。いなせな風さやかの着物姿のショータイム。美空ひばり、タカラヅカときでは、おじいちゃんも、おばあちゃんも大拍手。

★6月8日、北区の「すずらんホール」で、大池ふれあいまちづくり協議会の創立15周年の集い。風さやかの男役は、きりりと素敵。約500人のお客さんは、ふれあいのショーに感激。「おめでとー！」

★6月11日は、神戸から徳島へバスツアー。「歌謡フェスティバル in 徳島」で、さやかの魅力を満喫。翌朝はサプライズ！元タカ

歌謡フェスティバル in 徳島  
瀬戸内美八と風さやか歌って踊って  
エライヤッチャ エライヤッチャ!



KOBE PR SONG (財)神戸観光コンベンション協会後援

I Love♥ KOBE/あなたと神戸 好評発売中!

◆お求め・お問い合わせは

▲ゆうせん放送に登場中!

UGAカラオケに初登場!

OFFICE *Sayaka* 078-331-3820

もう一度♥神戸の街で... デュエット曲 さやか&Ken

7月16日新曲CD発売

神戸元町・芦屋・ダイチレコード店

元タカラジェンヌの皆様を  
ゲストに招いてのトーク番組

風さやか 愛と夢 永遠のタカラジェンヌ

毎週日曜 PM10:30~PM11:00 ラジオ関西 558にて好評ON-AIR

★0才から100才までの愛と夢カルチャークラブ開講

★2008年生田神社夏祭り

8月3日(日)~5日(火)

神社境内の野外舞台に毎夜出演

★8月11日(月)風さやか「夏のサマーフェスティバル」

クラウンプラザ神戸・ボールルーム

6500円

★8月18日(月)京都南座

働く少年を守る会/雪代敬子共演

★8月26日(火)兵庫県立芸術センター

日本創作舞踊協会

ラヅカのトップスター・瀬戸内美八さん登場で旅気分は最高潮! 阿波弁と熊本弁の歌と笑いのひとときを過ぎて帰路へ。10周年を迎えた明石海峡大橋を渡って、明石・魚の棚へ。明石焼きのお店をハシゴして、黄昏の神戸に到着。楽しいバスツアーありがとう!!